

月刊 はあとふるあたご

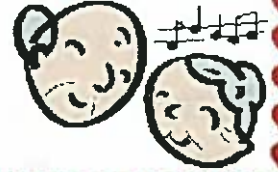
11月 第4号 <発行>平成17年10月20日

<4事業部編>

<発行元>〒950-2041 新潟市坂井東6-23-12 <発行者> 4事業部内編集委員会

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(268)8880 FAX025(268)8887



油絵「万代橋」

デイサービスセンター坂井東 お客様

目次

経営理念・・・・・・・・・・・・・2

職員紹介・・・・・・・・・・・・・2

事業所だより・・・・・・・・・・・・・3

福祉用具のご紹介・・・・・・・・・・・・・9

シリーズ 私の自慢・・・・・・・・・・・・・10

ふるさと散歩（三条市）・・・・・・・・・・・・・10

伊東先生のコラム 第3回・・・・・・・・・・・・・11

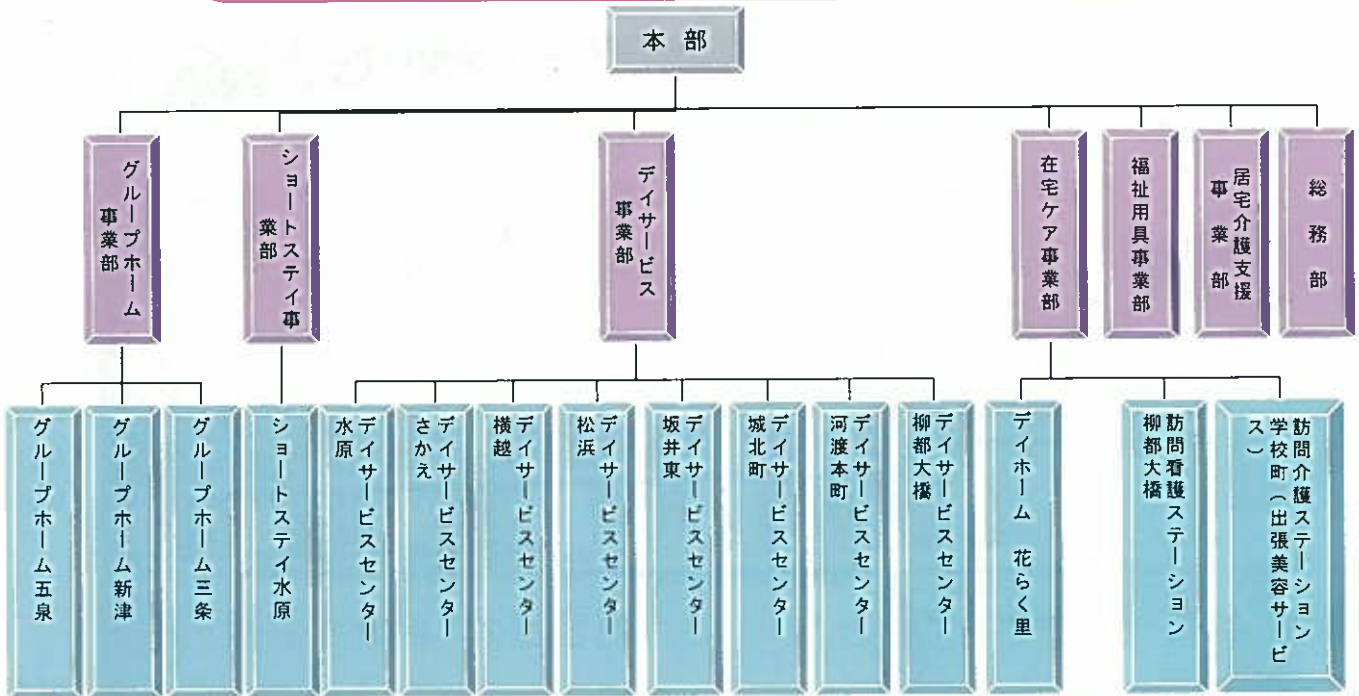
編集後記・・・・・・・・・・・・・11

福祉フォーラムのご案内・・・・・・・・・・・・・12

株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
『“人”を一番大切にします』
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
すべての社員が
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
わたしたちが幸せに働けるのは、
私たちが必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。



職員紹介 No.3

デイサービスセンター柳都大橋 高橋 裕子

こんにちは。先月15日からセンター長代理をやらせて頂いております。

柳都大橋のデイサービスがオープンしてからの勤務ですので、早いもので丸3年が経ちました。

私は高校を卒業した後、食品卸会社で事務員をしていました。が、どうしても介護の仕事がしたいという夢が諦められず通信教育で資格を取得し、介護の世界へ入りました。

お客様のご要望にお応え出来るように、更に努力していかなければならないと思っております。

私どもは、少しでも多くお客様の輝いた笑顔が見たいと思っています。そして輝いた時間を一緒に過ごしたいです。そのため外出レクリエーションや、ボランティアさんによるイベント、行事などをどんどん取り入れていきたいと思っております。

まだまだ未熟者ですが、これからもっとすばらしいデイサービスセンターにしていくため、職員一同頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



事業所だより

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町

デイホーム花らく里では、週に一度お客様と共にお菓子作りを楽しんでおります。

先日は『アップルケーキ』を作り、楽しくティータイムを過ごしました。

作り方はいたって簡単で、ホットケーキミックスを使って作ります。

お客様も楽しみながら焼いて下さいました。

今後はたこ焼きパーティーやミニ縁日などの行事を企画しております。

これからも、アットホームな雰囲気を大切にしておもてなしを心がけて、お客様をお招きしたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。



デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町 管理者 齊藤 聡子

〒951-8126 新潟市学校町通2番町5308番地19

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669

E-mail gakocho.kaigo@heartfull.jp

訪問看護ステーション柳都大橋

★切磋琢磨しています



訪問看護をご利用されるお客様は、様々な疾患・状態の方がいらっしゃいます。

私共も持ちうる技術と知識をフルに生かし、活動させて頂いております。

日々の勉強もとても大切で、時間を作ってスタッフ同士で勉強会を行っております。

今回のテーマは、リハビリと接遇でした。

疑問点や普段行っていることの確認、そして新しい技術・知識の習得など……。課題は山積みですが、日々切磋琢磨しながら、お客様にご満足頂けるように、能力の向上を目指しております。

訪問看護ステーション柳都大橋

主任 柏谷 和代

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5000(代) FAX 025-228-4000

E-mail ryuto.kango@heartfull.jp

グループホーム三条

秋晴れの中、グループホーム三条の畑に赤とんぼが飛び、お客様が額に汗しながら、畝から作って蒔かれた大根が、ゆらゆらとその葉を揺らしています。

2階の窓から「おお～、大根の葉がいっぱいいたのう～今度は、まびいて植えかえんばの」と、目を細めて嬉しそうに他のお客様やスタッフにお話されています。そのお客様は、ご自分からお話された事はありませんが、地域でも有名な、おいしい野菜作りをされる方とうかがっており、それは、お客様の畑作業の一つ一つにも現れていました。小石や雑草取りや盛り土までも丁寧にとおしむように愛情を

かけておられる姿に、そして畑づくりを教えて頂きながら「野菜づくりは、子育てとおんなじだあ～手間隙かけんば～」の一言に多くを学び心温まる思いでした。

お客様が畑や田んぼの事にご自分を見出して、笑顔をほころばせながらお話を下さるような、その方らしさ・生きがい・楽しみに繋がるようなく個別レクリエーションを、お客様と共に見出し取り組んで参りたいと思っております。

グループホーム三条

管理者 渡邊 美奈子

〒955-0084 三条市石上2丁目15番1号

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

E-mail sanjo.gh@heartfull.jp

グループホーム五泉

グループホーム五泉では「お客様と共に楽しく穏やかな毎日を過ごしたい。」という気持ちを大切にしたい生活を心がけています。

日ごろ行う洗濯や炊事、昔の童謡や演歌を歌う、キャッチボールや風船バレー、刺し子や雑巾縫い、買い物や散歩といったホームの外での活動などを、お客様と一緒させて頂く事により、安全で安心できる、かけがいの無い時間を過ごしていただくと考えています。

また、私共は地域の皆様とも一緒に活動をして行こうと考えており、お客様と何気ない会話や一緒に外出をして下さるボランティア様を募集致しております。いつでもお気軽にご見学いただけるよう、スタッフ一同心からお待ち申し上げますので、ご興味のある方は当事業所担当 阿部までご連絡いただけますよう、よろしくお願いいたします。

グループホーム五泉

管理者 阿部 誠弘

〒959-1825 五泉市太田2丁目1番3号

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

E-mail gosen.gh@heartfull.jp

グループホーム新津

彼岸花燃ゆるころ、グループホーム新津では、9月21日に敬老会を開催致しました。

一階フロアにおいて、お客様とスタッフ一同、御健康と御長寿をお祝い致しました。

当日は、レクダンスコスモスの皆様に、余興でいくつかのダンスを披露して頂き、お客様もスタッフも大変盛り上がり、アンコールのダンスまで踊って頂きました。

次回は、お客様とスタッフも一緒に踊れば、もっと楽しめると思いました。

出来たての紅白饅頭はとってもやわらかくて、皆様舌鼓を打っていらっしやいました。

お客様の笑顔もたくさん見られて、楽しい一時を過ごすことができ、ありがとうございました。



今後も、地域行事等にも積極的に参加させて頂き、地域に根ざしたグループホームであり続けたいと思います。

グループホーム新津

管理者 木根 幸子

〒956-0012 新津市荻野町2番26号

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

E-mail niitu.gh@heartfull.jp

デイサービスセンター柳都大橋

去る10月15、16日に行なわれた医学祭に、H.K 様の折り紙の作品を出展させていただきました。H 様は普段、ご自宅で折り紙を折って、色々な作品を作っていらっしやいます。「指先を動かすことでリハビリにもなる」と、一生懸命頑張っておられます。

様々な形のくす玉や小物入れ、また蛙やトンボなどの動物の作品など、今回出展させていただいた作品の数はおよそ30点にも及びます。

医学祭に出展する前の数日間センターに飾らせていただいたのですが、その素晴らしい出来栄に、皆様足を止めて感心して見ていらっしやいました。

一枚の折り紙からこれほど色々なものを作り上げるのは、多くの時間と根気が必要だったと思います。

これからも、H 様には素晴らしい作品を作り続けて頂きたいと思ひます。



デイサービスセンター柳都大橋 センター長代理 高橋 裕子

〒951-8051 新潟市新島町通三の町2284番地

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

E-mail ryuto.day@heartfull.jp

デイサービスセンター河渡本町

10月13日(木)に、国際ビューティーモード専門学校の生徒の皆様(14名)が『メイクボランティア』として来てくださいました。女性のお客様には口紅を塗るなどのポイントメイクを、男性のお客様にはハンドマッサージをしていただきました。お客様より「綺麗にしてもらえてよかったわ!」「マッサージも上手だったよ」との声がありました。また当日は音楽療法もあり、「バイオリンを聞きながら歌を歌って、忙しかったけども、いつも以上によかったよ」と皆様笑顔で喜んでお帰りいただくことができましたようです。



今後も地域の方々、ボランティアの方々と交流を図りながらお客様に楽しんでいただける活動を行いたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

デイサービスセンター河渡本町 センター長代理 成田 洋子

〒950-0016 新潟市河渡本町 17 番 37 号

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3002

E-mail kodo.day@heartfull.jp

デイサービスセンター城北町

デイサービスセンター城北町では、9月18日(日)から9月24日(土)の一週間、敬老感謝の日を設けました。

おやつの中にはお客様がご自分で「ところてん」突きを行いました。皆様様に、何十年ぶりかの体験という事で、センター内は懐かしい昔話で盛りあがりました。市販されている物とはまた一味違った味わいを楽しまれたのではないのでしょうか。

また、新潟デザイン専門学校の生徒さんがボランティアで来所され、お客様お一人お一人の似顔絵を描いてくださいました。皆様、はにかみながらも生徒さんたちと楽しそうにお話されていました。さまざまなタッチの絵がありましたが、それぞれに内面の優しさがにじみ出る出来ばえで、お客様方からも大好評でした。

お客様方が健康で楽しく、生き生きと過ごして下さる様、心から願った一週間でした。

デイサービスセンター城北町 センター長 石崎 徳幸

〒957-0051 新発田市城北町3丁目3番31号

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335

E-mail shibata.day@heartfull.jp

デイサービスセンター坂井東

★チャンバラ時代劇

去る10月9日(日)新潟市内のグループ「アクションチーム颯(はやて)」の皆さんが訪れ、時代劇チャンバラアクションを披露するという珍しい催しがありました。

「颯(はやて)」グループは普段はデパートやスーパーでの「キャラクターアクションショー」を中心に活躍しているアマチュアグループですが、ボランティア出演の誘いを受け大ハッスル、当日の朝4時まで公園で練習を続けたとの事。



男女7人にグループで新撰組局長、近藤勇と妖刀村正にまつわるストーリーを土方歳三や沖田総司等のお馴染みの歴史上の人物をからめ、台詞入りで激しいアクションを交えて演じていただきました。

カツラこそつけなかったものの、テレビドラマ顔負けの演技に当日のお客様からもやんやの喝采を受けました。

デイサービスセンター坂井東 センター長代理 稲野 正晃

〒950-2041 新潟市坂井東6丁目23番12号

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

E-mail sakai-e.day@heartfull.jp

デイサービスセンター松浜

★畑で…！？

暑い夏も過ぎ、収穫の秋でございます。柿、栗、梨…。

ところがところが、デイサービスセンター松浜の外周の小さな畑では、芽を出している作物があります。

正体はジャガイモです。松浜はじめて以来の、お客様の豊富な知恵と職員とが一緒になって作った作物です。土地柄でしょうか、お客様には農業知識の豊富な方が多く、センターに到着すると真っ先に畑のほうへ向かわれるお客様も…。

はたして土中のジャガイモは大きく育っているのでしょうか！？

★青空バザール・北の楽市 PR 参加

10月15日松浜商店街の青空バザール、北の楽市に参加しました。詳細は次月号にて…。

デイサービスセンター松浜 センター長 荒尾 和志

〒950-3112 新潟市太夫浜字上浜山1674番地4

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

E-mail matsuhama.day@heartfull.jp



デイサービスセンター横越

★さつまいも掘りと瓢湖へドライブ

9月下旬、横越デイサービスでは、春に苗を植えたさつまいもの収穫を行いました。

畑作りには、全くと言っていい程素人の私どもに代わって、昔から農家でいろいろな野菜を作っていたお客様を中心に、さつまいもの掘り方も教えて頂きました。

収穫したさつまいもは、ふかして皆様と一緒に頂きました。形はいびつでしたが、とても甘く、初めてのさつまいも作りは大成功でした。

10月第2週目に、水原の瓢湖へドライブに出かけました。

湖には白鳥が飛来しており、人に慣れている瓢湖の白鳥は、すぐ近くまで寄って来て、皆様白鳥の優雅な姿にみとれていました。



天候にも恵まれ、さわやかな秋晴れの中で出かける事ができ、皆様に大変喜んで頂きました。

11月には、紅葉を見にまた出かける予定です。

11月には、紅葉を見にまた出かける予定です。

デイサービスセンター横越 センター長 山東 貴子

〒950-0211 新潟市横越川根町1丁目1番25号

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

E-mail yokogoshi.day@heartfull.jp



デイサービスセンターさかえ

デイサービスセンターさかえでは9月23・29日の2日間、センター近くにある曹溪山東山寺に散策に行ってきました。当日はお天気にも恵まれ、絶好の外出日和でした。



東山寺には四天王立像や珍しい石像などがあり、皆様とても興味深そうにご覧になっておられました。また、お寺の敷地内にある栗の木や山野草からは、秋の気配を感じることができました。自然の中、いつも以上に生き生きとした表情をされているお客様と一緒に過ごすことができ、職員にとっても有意義なひと時となりました。

デイサービスセンターさかえでは、今後も紅葉狩りや買物ツアーなどの外出を計画しております。皆様に喜んで頂ける行事を考えていきたいと思っております。

デイサービスセンターさかえ センター長 山崎 正子

〒959-1108 三条市大字北潟字樋下甲282-1

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

E-mail sakae.day@heartfull.jp

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原は、オープン当初から皆様にご支持頂き、お蔭様で順調なスタートを切ることが出来ました。

私どもの施設では居住空間づくりに力を入れており、家庭に近い空間をテーマとして取り組んでおります。家具ひとつにしても、なるべく施設感の無いようなものを揃えて、お客様がくつろげるような空間づくりを今後も行っていきます。ご近所の皆様からも「ここはくつろげるねー」などのお言葉も頂き、とても励みになりました。



今後も小物用品などにもこだわりを持ち、お客様とともに作り上げていきたいと思っております。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 センター長 佐久間 知也

〒959-2022 阿賀野市外城町21番2号

電話 0250-62-8888(デイ) 0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

E-mail suibara@heartfull.jp

福祉用具事業部からのご案内

紙おむつパック宅配サービスを開始以来ご好評頂きまして誠に有難うございます。これから寒い季節を迎え、お買物に外出するのも大変になってくると思われませんが、そんな時には、ご自宅までお届けさせて頂く、宅配サービスをご利用してみたいはいかがでしょうか？

***ご自宅までお届けいたします。**

1パックからでも送料無料！（一部商品を除く）

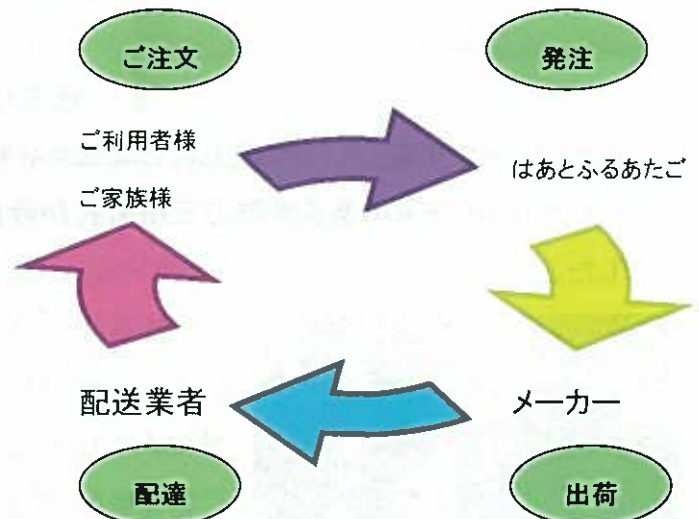
***中身がわかりません。**

パックでのご注文は無地箱にてお届けします
(ケース単位でのご注文を除く)

***販売店、メーカーがサポート**

いたします。

商品・使用方法など何でもご相談ください。



M～Lサイズ 18枚
L～LLサイズ16枚

男女別使用

- ・吸収量
おしっこ4～5回分
- ・ウエストサイズ
M～L: 60～95cm
L～LL: 80～125cm

やわらか安心パンツ

1ケース(4パック) 9,200円/1パックあたり**2,300円**
2パック 4,990円/1パックあたり**2,495円**
1パック **2,600円**

お問い合わせは 福祉用具事業部 電話 025-228-5002

シリーズ 「私の自慢」 No.4

デイサービスセンター坂井東 お客様 K.T 様

K 様は鉄工関係のお仕事を引退されたあと、昔から手先が器用だったこともあり、5～6年前、お知り合いの船大工さんが余った木切れで木彫細工を作られているのに興味を持ち、見よう見まねで木彫を始められました。

材料はすべてケヤキ、写真の「左馬」「将棋の駒」をはじめ、「つくばい」や「絵馬」等、すでに数百点の作品を仕上げられて、その一部はセンターのホール内に展示させて頂いております。

ご本人はご自宅2階に立派な工房を持ち、道具も殆どプロ級、今年5月に開催されました「お客様手作り作品展」にも十数点出品され、希望者には一部プレゼントされるという気前の良さを発揮され、皆様大変喜ばれました。

現在材料は近所の大工さんから調達しておりますが、表札など知人に頼まれることもあり、日夜創作に励んでおられます。



三条市は、新潟県の中央部、中越地方に位置し当市の北西部は日本一の大河・信濃川の沖積平野となっているほか、清流五十嵐川が横断しています。三条という地名は、三条発展の基を開いたという伝説上の英雄「三条衛門」に由来すると言われて、しばしば三条名物六角凧の画題になっています。そして今年5月1日、下田村・さかえデイのある栄町の三市町村が合併し人口10万7000人余りの大都市に生まれ変わりました。



栄地域では、昭和41年に発掘された吉野屋遺跡から、今から6000～3000年前の縄文土器が発見されており、この時代に栄地域に人が住み着いていたことがわかっています。

また名所・旧跡も多く点在し、伝統ある神社・お寺が多く建立しています。

矢田の諏訪神社には最古の杉「千本杉」が聳え立ち、樹齢700年とも800年とも伝えられています。みなさんも、見上げるような四幹立の巨木をご覧になりいらっしやいませんか。

伊東先生のコラム 第3回

ホスピスマインドを介護に…

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

私は、数年前に長野県の諏訪中央病院ホスピスを見学しました。そこで、ショックを受けました。病床数「6」。たった「6」ですよ。しかし、診(看)ている患者さんは、100人。さあ、この矛盾をどう考えますか。そう、在宅で診(看)ているのです。病床数6ですが、スタッフは数十人。往診している主治医・訪問している看護師が、担当患者様が入院するとそのまま病棟主治医・病棟看護師になります。患者様は、入院しても同じ担当者が付くので安心していただける。素晴らしい考え方です。

基本的に在宅で看取る。病床は家族が旅行をしたいとか、介護に疲れた時の緊急避難的存在。だから、ホスピス病棟に居る患者様が亡くなることは殆ど無い。

私たち介護施設に携わるものは、同じ考え方を身につけたいものです。

「施設は入所するところではない。一時的に滞在する場所。本当の居場所は『家』」。

その為にも、訪問看護・訪問介護・訪問リハビリ・訪問入浴を充実させ、可能であればショートステイも同じスタッフが担当する。夢物語でしょうか。

私たちは「家」での生活を支援する。「その人」の人生を全うさせる。

施設に入所すると、利用者様は皆「のっぺらぼう」になります。何処の誰で、何をしていた人か。どういう生活をして、どういう人間関係の中で暮らしていたのか、病歴の紙に数行書かれるだけで誰も知らない。決して「人生」の継続とは云えない生活が待っています。施設やサービスの質を向上させても同じこと。だから、諏訪中央病院のホスピスマインドを介護マインドに広げたい。そう思います。

一緒に働く仲間を募集しています！

私たち、はあとふるあたごでは、

一緒に仕事をする仲間を募集しています。

看護師、介護職員の他、理学・作業療法士、言語聴覚士、あん摩マッサージ師、音楽療法経験者等大歓迎です！

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

介護サービスの

 はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000



編集後記

今号の表紙は、昨年新潟市の万代橋が重要文化財に指定されたことを記念して募集された万代橋絵画展に出品されたものです。

子供たちの動きを配し、ローアングルから描いた素晴らしい作品ですね。

12月のフォーラムも近づいております。是非多数のご参加をお待ちしております。

<連絡先> デイサービスセンター坂井東
電話 025(268)8880 FAX 025(268)8887

編集委員

稲野正晃(デイサービスセンター坂井東)

阿部誠弘(グループホーム五泉)

難波 淳(グループホーム三条)

金 幸夫(デイサービスセンター坂井東)